

イベント PR

森 × 障がい × 芸術 = ?  
お祭りみたいな成果報告会

題して...



主催：わがまる芸術団  
助成：糸島市市民提案型まちづくり事業

わがことまるごと  
まっりごとてて



# どんなイベント？

糸島市社協主催「我が事丸ごと研究大会」より、有志によって結成された「わがまる芸術団」は、**森、障がい者福祉、芸術の他分野連携**による作品制作および商品開発を行ってきました。

その報告に加え、糸島にゆかりのあるアーティストをお招きし、**様々な枠や限界を超えて、これからの新しい福祉の可能性を探ります！**



# ゲスト①



アフリカンリズム  
**劇団アフリカ**

九州を代表するアフリカンアーティスト達が集結してできた、音楽集団。アフリカの伝統打楽器、アフリカンダンスを展開する。



工房まる代表理事  
**樋口龍二**

九州障害者アートサポートセンターのセンター長。障がい者の方の芸術活動の最前線と、これから。障がい者の方が持っている個性や能力の発揮について。

# ゲスト②



シンガー  
**スミ**

歌手になりたい」幼い頃からの夢を20年かけ実現。大事な人を失ってから、「小さな幸せを伝え続けたい」という想いで歌い続けている。



MUKA 打楽器部隊  
**ビリーブ**

障がい者施設 MUKA の音楽部隊。劇団アフリカアーティスト DAI 氏が講師。それぞれのリズムと個性がバラバラのまま、まとまる。

**YouTube、SNS で  
ビデオ配信を行います！**

3月上旬予定

# わがまる芸術団のこと①

## わがまる 芸術団

団員は現在4人。障がい者福祉施設・社協の職員、間伐の問題に取り組むNPO法人の代表、芸術文化シンクタンク在籍者で構成中。

イベントでは今年度行ってきた活動、生み出してきたもの、そしてその思いについてお話をします。「価値について」の話も。

# わがまる芸術団のこと②

## 糸島の間伐材で障がいのある方と 共にものづくりを

森が抱える「間伐がされず起きる諸問題」。障がいの分野が抱える「才能発揮の機会の少なさ」。

わがまる芸術団は、それぞれが持つ「強み」はなんなのかを議論しながら、ものづくりを行ってきました。



要するに  
コシがやりたいのだ!!

それぞれの課題。

それぞれの得意が

活かし合えたら

最高な科学変化が

起きるかも!





# 【お問合せ】

糸島市社会福祉協議会 地域課

(092-324-1660)

